

令和 8 年 6 月 吉野町教育委員会定例会 次第

日 時 令和 8 年 6 月 17 日 (水)
午後 2 時 00 分～
場 所 町中央公民館 4F 教育長室

出席者： 教育長 教育委員 4 名 事務局 3 名

1. 開会挨拶 (土居教育長)

2. 審議案件

議第 1 号 後援名義の申請について

① 名称 龍門ウェイブ 【資料 1】

～龍門の歴史をつなぐ音楽祭～

申請者 NPO 法人 吉野龍門が生んだ詩人池田克己顕彰会

代表 柴田 友紀

【資料により事務局から説明後、質疑応答・異議なく、全会一致で承認】

② 名称 2026 ユースサービス大阪 【資料 2】

「夏秋の楽しいキャンプ」

申請者 一般財団法人 大阪府青少年活動財団

代表理事 理事長 永吉 宏英

【資料により事務局から説明後、質疑応答・異議なく、全会一致で承認】

③ 名称 第 74 回日本 PTA 全国研究大会奈良大会 【資料 3】

第 52 回日本 PTA 近畿ブロック研究大会奈良大会

申請者 第 74 回日本 PTA 全国研究大会奈良大会

実行委員長 春山 真美

【資料により事務局から説明後、質疑応答・異議なく、全会一致で承認】

④ 名称 夏のかしはらワークショップ 【資料 4】

申請者 グランドメキユール奈良橿原ホテル

支配人 北口 祐介

【資料により事務局から説明後、次の議論がなされた】

委員：近鉄やマルシェなどでやられていることと内容は同じだと思う。

体験料といってもほぼ材料費程度の設定。利益が目的ではなく、これを機会に吉野の木を使って広めたいという思いでされている。稼ぎに加担するというような趣旨のものではないと思う。

【全会一致で承認】

議第 2 号 令和 8・9 年度吉野町学校園運営協議会委員委嘱について 【資料 5】

【資料により事務局から説明後、次の議論がなされた】

委員：会議は年間どれくらい開催するのか

事務局：年 2 回。1、3 学期に開催している。

【議論の後、全会一致で承認】

議第 3 号 令和 8・9 年度吉野町教育支援委員会委員委嘱について 【資料 6】

【資料により事務局から説明後、次の議論がなされた】

委員：支援委員に大淀養護学校が入っているが、何か指導を受けているのか。

教育長：特別支援学校にはセンター的機能がある。奈良県内を地区にわけて特別支援の主導的な指導や研修を行うという業務がある。この辺りは大淀養護学校の管轄になり、センター的機能として来ていただいている。

【議論の後、全会一致で承認】

議第 4 号 夏期休業中における学校閉庁日の設定について 【資料 7】

【資料により事務局から説明後、質疑応答・異議なく、全会一致で承認】

3. 報告案件

報第 1 号 教育総務課事業説明について 【資料 8】

(6 月定例議会上程議案可決の件、他)

【資料により事務局から説明後、次の意見が出された】

委員：ふるさと吉野定住促進奨学金について

大学を卒業後、居住することと就業すること、どちらの目的なのか。

事務局：居住すること。

委員：就業する場所が自由なのであれば、比較的利用しやすい制度だと思う。

報第 2 号 生涯学習課事業説明について

・オフラインキャンプ in 吉野 2026 【資料 9】

「令和 8 年度文部科学省（青少年を取り巻く有害環境対策の推進）採択事業」

・ふるさと吉野に残る足跡：阪本仙次・池田克己 【資料 10】

「吉野町町制 70 周年記念講座」

・令和 8 年度吉野町青少年問題協議会 【資料 11】

「青少年健全育成の集い」

「青少年の非行・被害防止運動」

【資料により事務局から説明後、意見は出されなかった】

4. その他事項

・吉野町立学校園・学童訪問を終えて

【子どもたち・教員・施設について各委員より、意見・感想が出された】

○先生方は結論を急がず、子どもたちが答えるのを待っていてくれる。

耳で聞くことを重視している。

子どもたちの答えやすい状況を作っている。

○自分のやりたいことをやってみようという先生が増えてうれしい。

○自分で話そうとしている子、のびのびしている子が多かった。

○小学 1 年のクラスで、先生が教科書を読み、続いて子どもたちが読んでいた。

みんなで読むことで集中できているように思った。

○授業ではプロジェクター、ICT をうまく使いこなしていた。

- いい校舎、いい木であると改めて感じた。
アピールして、見学会等をやれば移住者増えるのでは。
- 学校訪問調書、要覧等資料がしっかり書けていた。日頃の指導の成果であると感じた。
- 今年度予定のさくら学園、吉野こども園の改修工事、子どもたちに支障がないように進めてほしい。
- 小中一貫校は完成ではなく、まだ発展途上だと思う。先生方の人間関係や小学校と中学校の接続部分など問題はあると思うが、より一層完成するように期待している。
- 小中学校カリキュラム、校時表、ICT を使った先生と生徒のやりとりを見たい。

・吉野町教育委員会 OB 会について

【資料 12】

【資料により事務局から説明後、議論が行われ次の結果となった】

吉野町教育委員会 OB 会組織は残し、参加は自由とする。

5. 閉会挨拶（松谷教育長職務代理者）